

運用報告書(全体版)

第2作成期

第3期(決算日:2018年7月5日)

第4期(決算日:2018年10月5日)

当ファンドの仕組みは、次の通りです。

商品分類	追加型投信/海外/資産複合
信託期間	無期限(設定日:2017年10月6日)
運用方針	この投資信託は、信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行います。
主要運用対象	主として「ステイト・バンク・オブ・インド インディア インド株・マザーファンド」及び「SBI ボンド スリランカ短期国債ファンド(適格機関投資家専用)」を主要投資対象とします。投資対象とする債券は国債、政府保証債、政府機関債、国際機関債等とします。 なお、今後の発展が見込まれる南アジア諸国の株式及び債券に投資する場合があります。
組入制限	投資信託証券(マザーファンドを含みます。)への投資割合には、制限を設けません。 株式への直接投資は行いません。 外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。 デリバティブの直接利用は行いません。
分配方針	年4回(原則として1月、4月、7月、10月の各5日。休業日の場合は翌営業日。)決算を行い、原則として以下の方針に基づき収益の分配を行います。分配対象額は、繰越分も含めた経費控除後の配当等収益(マザーファンドの信託財産に属する配当等収益のうち、信託財産に属するとみなした額(以下「みなし配当等収益」といいます。))を含みます。)及び売買益(評価益を含み、みなし配当等収益を控除して得た額とします。)等の全額とします。委託者が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合は、分配を行わないことがあります。なお、収益分配にあてず信託財産内に留保した利益については、運用の基本方針に基づき、元本部分と同一の運用を行います。

SBIインド・スリランカ・ バランス・ファンド(年4回決算型)

追加型投信/海外/資産複合

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、「SBIインド・スリランカ・バランス・ファンド(年4回決算型)」は、2018年10月5日に第4期決算を行いました。

ここに第3期～第4期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。

SBIアセットマネジメント株式会社

東京都港区六本木1-6-1

お問い合わせ先

電話番号 03-6229-0097

受付時間: 営業日の9:00~17:00

○設定以来の運用実績

作成期	決算期	基準価額 (分配落)	準 価 額		株組入比率	式率	投資信託 組入比率	純総 資産額
			税 分 配	達 金 騰 落 率				
第1 作成期	(設定日) 2017年10月6日	円 10,000	円 -	% -	% -	% -	百万円 700	
	1期(2018年1月5日)	10,544	200	7.4	56.6	34.1	963	
	2期(2018年4月5日)	9,538	0	△9.5	57.9	38.8	816	
第2 作成期	3期(2018年7月5日)	9,665	0	1.3	55.6	39.3	795	
	4期(2018年10月5日)	9,180	0	△5.0	57.2	39.2	677	

(注1) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。また、期中騰落率は、各期末の基準価額（税込み分配金含む）を前期末基準価額（分配落）で除して算出したものです。

(注2) 設定日の純資産は、設定元本を表示しております。

(注3) 当ファンドは主として「ステイト・バンク・オブ・インディア インド株・マザーファンド」及び「SBIボンド スリランカ短期国債ファンド（適格機関投資家専用）」への投資を通じて、実質的にインドの株式及びスリランカの債券に投資を行うため、ベンチマークはありません。また適当な参考指数もないことから、参考指数等も記載しておりません。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

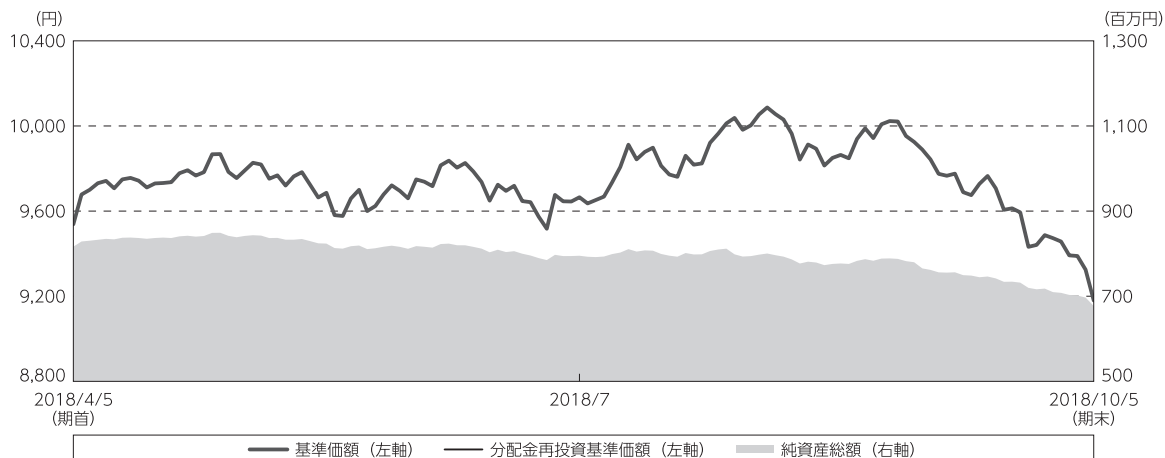
決算期	年 月 日	基準価額	騰 落 率		株組入比率	式率	投資信託 組入比率
			騰 落	率			
第3期	(期首) 2018年4月5日	円 9,538		% -	% 57.9	% 38.8	
	4月末	9,783		2.6	58.1	38.4	
	5月末	9,624		0.9	54.0	37.5	
	6月末	9,517		△0.2	54.1	39.2	
	(期末) 2018年7月5日	9,665		1.3	55.6	39.3	
第4期	(期首) 2018年7月5日	9,665		-	55.6	39.3	
	7月末	9,964		3.1	57.1	38.8	
	8月末	9,953		3.0	56.0	37.4	
	9月末	9,473		△2.0	57.5	40.3	
	(期末) 2018年10月5日	9,180		△5.0	57.2	39.2	

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドは主として「ステイト・バンク・オブ・インディア インド株・マザーファンド」及び「SBIボンド スリランカ短期国債ファンド（適格機関投資家専用）」への投資を通じて、実質的にインドの株式及びスリランカの債券に投資を行うため、ベンチマークはありません。また適当な参考指数もないことから、参考指数等も記載しておりません。

■ 当作成期の運用状況と今後の運用方針 (2018年4月6日から2018年10月5日まで)

○ 基準価額等の推移



第3期首：9,538円

第4期末：9,180円 (既払分配金(税込み)：0円)

騰落率：△3.8% (分配金再投資ベース)

- (注1) 当ファンドは主として「ステイト・バンク・オブ・インディア インド株・マザーファンド」及び「SBIボンド スリランカ短期国債ファンド (適格機関投資家専用)」への投資を通じて、実質的にインドの株式及びスリランカの債券に投資を行うため、ベンチマークはありません。また適当な参考指数もないことから、参考指数等も記載しておりません。
- (注2) 分配金再投資基準価額は、収益分配金(税込み)を分配時に再投資したとみなして計算したファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注3) 分配金の再投資についてはお客様がご利用のコース等により異なります。また、ファンドの運用経過については、当ファンドのパフォーマンスを示したものであり、ファンドの購入価額により課税条件等が異なるため、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注4) 分配金再投資基準価額は、期首(2018年4月5日)の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

○ 基準価額の主な変動要因

当ファンドの分配金再投資基準価額は、インドのマクロ経済環境が悪化する中でも、主にインド国内の投資家による投資信託への積立投資を通じて株式市場が一段高となるなど上昇基調が継続しました。また、株式市場の堅調推移に加えてリスク回避の後退などにより、為替相場が円安基調に転じたことも相まって、当ファンドの分配金再投資基準価額は緩やかに上昇しました。しかしながら、その後はインド金融セクターに対する信用不安が広まったことなどにより、当ファンドの分配金再投資基準価額は下落に転じ、期を通じて△3.8% (分配金再投資ベース) の下落となりました。

○投資環境

<インド>

【インド株式市場】

2018年年初から新興国市場を中心にマクロ経済環境が不透明となる中、高い成長力を背景に堅調な推移となりました。インド株式市場の代表的な指標であるSENSEX指数は、大きな調整もなく8月末に38,896ポイントまで上昇したものの、その後は当ファンドの決算日である10月5日までに△11.6%の下落となる34,376.99ポイントまで下落しました。

インドのマクロ経済環境が悪化する中でも、主に国内投資家による投資信託への積立投資を通じてインド株式市場が一段高となるなど上昇基調が継続し、過去最高値の更新が続きました。しかし、不良債権への懸念が金融セクター内で燃

っていたことに加え、8月末にインドのインフラ開発・金融大手のIL&FS社が社債等の利払いや元本償還ができずに、債務不履行（デフォルト）に陥ったことをきっかけとして、株価は下落基調へ転換しました。

【SENSEX指数の推移】



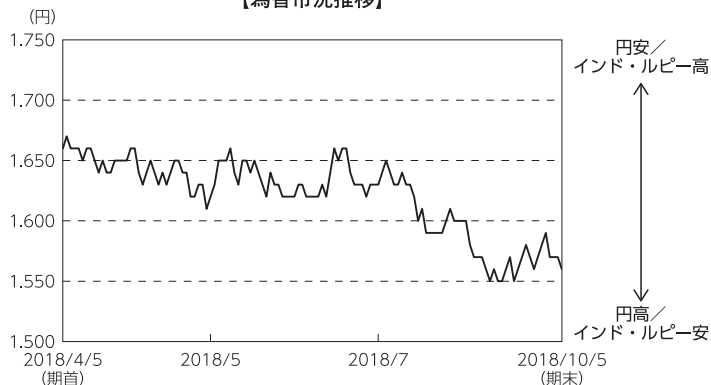
出所：Bloombergのデータを基にSBIアセットマネジメントが作成

【為替市況】

インドルピーの対円レートは、期中はレンジ内で推移していたものの、8月以降は新興国通貨全般に売り圧力が強まったことに加えて、原油高による経常赤字の拡大懸念により、対ドルで売りが膨らみました。

当期末にかけて1ルピー=1.5円台へ下落しました。

【為替市況推移】



※為替レートは、一般社団法人投資信託協会が発表する対顧客電信売買相場仲値を採用しています。

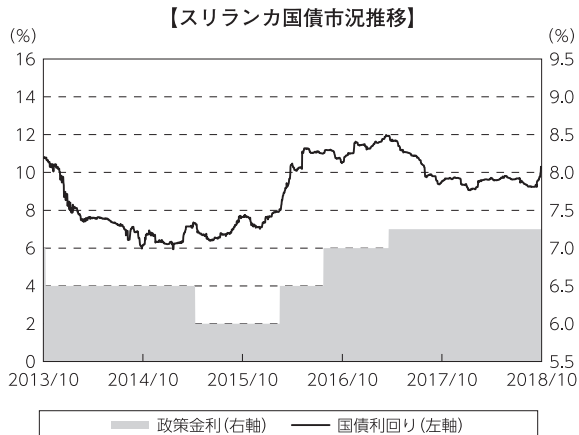
＜スリランカ＞

※以下のコメントの内容は、SBI bonds・インベストメント・マネジメント株式会社からのコメントを基にSBIアセットマネジメントが編集したものです。

【スリランカ国債市況】

期の前半は、スリランカ短期国債利回りは低下（債券価格は上昇）基調となりました。スリランカ中央銀行が4月4日に開催された金融政策決定会合にて政策金利の上限を0.25%引き下げたことに加え、スリランカ政府が取り組んでいる財政赤字削減政策への期待感や国内インフレ指標の鈍化などが利回り低下の要因となりました。

期の後半は、スリランカ短期国債利回りは上昇（債券価格は下落）基調となりました。トルコ・リラが急落するなど新興国リスクが懸念されたことに加えて、株式市場が下落するなど、リスクオフ局面となったことが利回り上昇の要因となりました。



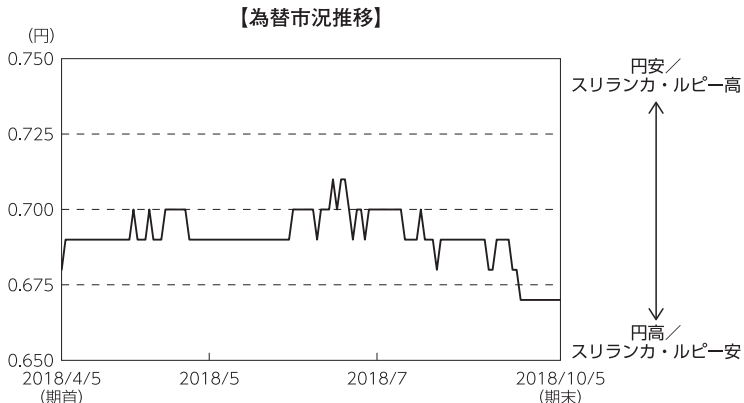
出所：Bloombergのデータを基にSBIアセットマネジメントが作成
 ※政策金利はスタンディング・ファシリティーの預入金利（SDFR）を使用しています。

※国債利回りは2年国債利回りを使用しています。
 ※データ期間（2013年10月5日～2018年10月5日）

【為替市況】

期を通じてみると、スリランカ・ルピーは円に対して下落する展開となりました。期の前半は、為替市場では円安基調となりました。スリランカ中央銀行は通貨が対米ドルで大きく動いた際には自国通貨介入実施をする用意があることを示唆しているため、スリランカ・ルピーは安定的に推移しました。また、米ドルが金利先高観を背景に円に対して上昇したことで、米ドルと概ね連動するスリランカ・ルピーも円に対して上昇しました。

期の後半は、為替市場では円高基調となりました。株式市場が下落するなどのリスクオフ局面において米ドルが下落し円が上昇したことで、米ドルと概ね連動するスリランカ・ルピーも円に対して下落しました。



※為替レートは、一般社団法人投資信託協会が発表する対顧客電信売買相場仲値を採用しています。

○当ファンドのポートフォリオ

<当ファンド>

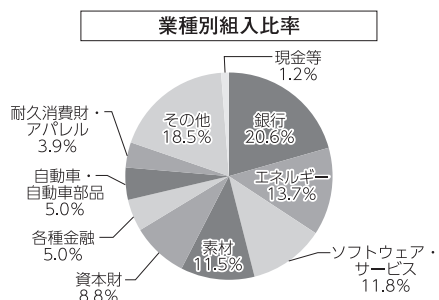
主として「ステイト・バンク・オブ・インディア インド株・マザーファンド」及び「SBI Bond スリランカ短期国債ファンド（適格機関投資家専用）」への投資を通じて、実質的にインドの株式及びスリランカの債券に投資を行い、信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行いました。

また、基本投資割合をインド株式60%、スリランカ債券40%とし、市況環境、資金動向に応じて機動的に変更を行いつつ運用いたしました。

<ステイト・バンク・オブ・インディア インド株・マザーファンド>

運用の再委託先であるSBI・ファンズ・マネジメント・プライベート・リミテッドにより、インドの証券取引所で上場または取引されている株式の中から収益性や成長性等を総合的に勘案し厳選投資いたしました。

なお、直近9月末時点におけるポートフォリオについては以下の通りとなっております。



※組入比率はいずれもマザーファンドの純資産総額比です。
※四捨五入の関係で合計が100%にならない場合があります。

組入上位銘柄

	銘柄名	業種	比率
			%
1	リライアンス・インダストリーズ	エネルギー	8.1
2	インフォシス	ソフトウェア・サービス	7.0
3	アクシス銀行	銀行	5.4
4	タタ・コンサルタンシー・サービス	ソフトウェア・サービス	4.8
5	HDFC	銀行	4.4
組入銘柄数		60銘柄	

<SBI Bond スリランカ短期国債ファンド（適格機関投資家専用）>

スリランカの短期国債等（国債、政府保証債、政府機関債）及び国際機関債を主要投資対象とし、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行いました。

なお、直近9月末時点におけるポートフォリオについては以下の通りとなっております。

保有債券の属性情報

平均残存期間（年）	0.8
平均修正デュレーション	0.7
平均クーポン（%）	10.62
平均直接利回り（%）	10.56
平均最終利回り（%）	9.70
平均格付け	B+

※保有債券の時価評価額を基に加重平均し計算しています。
※格付はS&P、ムーディーズ、フィッチの高いものを使用しています。

保有債券の通貨別構成比

スリランカ・ルピー	100.0%
米ドル	0.0%
円	0.0%

※上表については、SBI Bond・インベストメント・マネジメント株式会社の資料を基に、SBIアセットマネジメントが作成しています。

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは主としてSBI・ファンズ・マネジメント・プライベート・リミテッドに運用を再委託する「ステイト・バンク・オブ・インディア インド株・マザーファンド」及びSBIボンド・インベストメント・マネジメント株式会社が実質的な運用を行う「SBIボンド スリランカ短期国債ファンド（適格機関投資家専用）」への投資を通じて、実質的にインドの株式及びスリランカの債券に投資を行い、信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行うため、ベンチマークはありません。また、適当な参考指数もないことから、参考指数等も記載しておりません。

○分配金

当作成期の分配金は、基準価額水準、市況動向等を勘案し、下表の通りといたしました。
なお、分配に充てずに信託財産に留保した収益につきましては、元本部分と同一の運用を行います。

分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項 目	第3期	第4期
	2018年4月6日～ 2018年7月5日	2018年7月6日～ 2018年10月5日
当期分配金 (対基準価額比率)	— —%	— —%
当期の収益	—	—
当期の収益以外	—	—
翌期繰越分配対象額	554	599

(注1) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注2) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

○今後の見通しと運用方針

<当ファンド>

引き続き、「ステイト・バンク・オブ・インディア インド株・マザーファンド」及び「SBIボンド スリランカ短期国債ファンド（適格機関投資家専用）」への投資を通じて、実質的にインドの株式及びスリランカの債券に投資を行い、信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行います。

<ステイト・バンク・オブ・インディア インド株・マザーファンド>

運用の再委託先であるSBI・ファンズ・マネジメント・プライベート・リミテッドは以下のようにコメントしています。

足元ではインド大手企業のデフォルトにより信用不安が広まったことから、株価指数は調整しています。しかしながら、長期的な観点からみればインドの成長シナリオは引き続き強固なままであり、インド企業の2019年3月期決算は引き続き収益の回復が見込まれています。2017年に推進された構造改革（破産・倒産法の対象拡大、物品・サービス税の導入、不動産関連規制法の制定）は中期的にはインドの成長を促すものとなりましたが、インドの経済成長率の回復は一時的にせよ中断させられたことは明らかです。我々は、経済成長への悪影響は2019年にかけて解消し、インドの潜在的な生産能力は高まるとみています。構造改革の果実となる生産性の向上を背景に、インドの高成長は続くでしょう。一方、信用不安や地政学リスクなど不透明感がありますが、より一層ボトムアップ・アプローチによる銘柄選定に注力することが超過収益を得る一番の方法だと我々は考えています。

今後3-6カ月間並びに今後1年間のインド株式市場の見通しに関して、我々は前向きな見方をしています。

<SBIボンド スリランカ短期国債ファンド（適格機関投資家専用）>

当該投資信託を運用している、SBIボンド・インベストメント・マネジメント株式会社は、以下のようにコメントをしています。

スリランカでは、2017年に利払い費用等を除く基礎的財政収支（プライマリーバランス）が黒字になるなど、財政改革が行われており、ファンダメンタルズの改善が見られます。2018年のGDP成長率は4%程度に上昇すると見込まれていることに加えて、インフレ上昇率についても沈静化する見込みです。

債券市場においては、相対的に良好なファンダメンタルズを背景に、今後も海外投資家による継続的な資金流入が期待できることから、スリランカ短期国債利回りは安定的に推移することが見込まれます。

また、為替市場においては、米ドル／円に概ね連動するスリランカ・ルピー／円が、主に米ドルの影響を受けつつも、レンジ内で推移するものと見えています。

こうした環境下における当ファンドのパフォーマンスは、短期的には為替市場の影響を受けて変動する局面も想定されるものの、長期的にはスリランカ短期国債の相対的に高いインカム収益を中心にファンドの収益が積み上がっていくとみています。

運用においては、引き続き主にスリランカ現地通貨建て短期国債での運用を継続する方針です。また残存年数が短くなった銘柄については、一部入れ替えによる長期化も図る予定です。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2018年 4 月 6 日～2018年10月 5 日)

項 目	第 3 期～第 4 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	65	0.671	(a) 信託報酬＝作成期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(32)	(0.325)	委託した資金の運用の対価
（ 販 売 会 社 ）	(32)	(0.325)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の 情報提供等の対価
（ 受 託 会 社 ）	(2)	(0.022)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	4	0.041	(b) 売買委託手数料＝作成期中の売買委託手数料÷作成期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（ 株 式 ）	(4)	(0.041)	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	4	0.036	(c) 有価証券取引税＝作成期中の有価証券取引税÷作成期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（ 株 式 ）	(4)	(0.036)	
(d) そ の 他 費 用	41	0.422	(d) その他費用＝作成期中のその他費用÷作成期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(3)	(0.033)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の 送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	(5)	(0.055)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ 印 刷 ）	(11)	(0.109)	開示資料等の作成・印刷費用等
（ そ の 他 ）	(22)	(0.225)	インド株式の売買益におけるキャピタルゲイン課税等、信託事務の処理等に 要するその他費用
合 計	114	1.170	
作成期中の平均基準価額は、9,719円です。			

(注 1) 作成期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注 2) 消費税は報告日の税率を採用しています。

(注 3) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注 4) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注 5) 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当たりの費用明細」が取得できるものについては「組入れ上位ファンドの概要」に表示しております。

(注 6) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

○売買及び取引の状況

(2018年4月6日～2018年10月5日)

投資信託証券

銘柄		第3期～第4期			
		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
国内	SBIボンド スリランカ短期国債ファンド (適格機関投資家専用)	11,492,014	10,761千円	64,021,972	60,000千円

(注1) 金額は受け渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄		第3期～第4期			
		設定		解約	
		口数	金額	口数	金額
	千口	千円	千口	千円	
ステイト・バンク・オブ・インド	144	230	36,662	59,160	

(注) 単位未満は切捨て。

○株式売買比率

(2018年4月6日～2018年10月5日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	第3期～第4期	
	ステイト・バンク・オブ・インド 株・マザーファンド	
(a) 当作成期中の株式売買金額	2,737,927千円	
(b) 当作成期中の平均組入株式時価総額	4,347,620千円	
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.62	

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2018年4月6日～2018年10月5日)

利害関係人との取引状況

<SBIインド・スリランカ・バランス・ファンド (年4回決算型)>

区分	第3期～第4期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
投資信託証券	百万円 10	百万円 10	% 100.0	百万円 60	百万円 60	% 100.0

<ステイト・バンク・オブ・インディア インド株・マザーファンド>

該当事項はありません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは株式会社SBI証券です。

○組入資産の明細

(2018年10月5日現在)

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘	柄	第1作成期末		第2作成期末			
		口	数	口	数	評 価 額	比 率
SBIボンド	スリランカ短期国債ファンド(適格機関投資家専用)	342,282,890	口	289,752,932	265,210	千円	%
合	計	342,282,890		289,752,932	265,210		39.2

(注) 比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

親投資信託残高

銘	柄	第1作成期末		第2作成期末			
		口	数	口	数	評 価 額	
ステイト・バンク・オブ・インディア	インド株・マザーファンド	305,662	千口	269,144	千口	千円	392,331

(注) 口数・評価額の単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2018年10月5日現在)

項	目	第2作成期末	
		評 価 額	比 率
投資信託受益証券		265,210	38.3
ステイト・バンク・オブ・インディア	インド株・マザーファンド	392,331	56.6
コール・ローン等、その他		35,124	5.1
投資信託財産総額		692,665	100.0

(注1) 金額の単位未満は切捨て。

(注2) ステイト・バンク・オブ・インディア インド株・マザーファンドにおいて、当作成期末における外貨建て純資産(4,038,316千円)の投資信託財産総額(4,038,336千円)に対する比率は100.0%です。

(注3) 外貨建て資産は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1ルピー=1.56円。

○特定資産の価格等の調査

該当事項はありません。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第3期末	第4期末
	2018年7月5日現在	2018年10月5日現在
	円	円
(A) 資産	801,018,275	692,665,605
コール・ローン等	42,449,291	35,123,374
投資信託受益証券(評価額)	312,249,473	265,210,858
ステイト・バンク・オブ・インディア インド株・マザーファンド(評価額)	446,319,511	392,331,373
(B) 負債	5,955,860	15,537,438
未払解約金	2,559,873	11,630,802
未払信託報酬	2,752,677	2,609,662
未払利息	116	96
その他未払費用	643,194	1,296,878
(C) 純資産総額(A-B)	795,062,415	677,128,167
元本	822,652,496	737,618,566
次期繰越損益金	△ 27,590,081	△ 60,490,399
(D) 受益権総口数	822,652,496口	737,618,566口
1万口当たり基準価額(C/D)	9,665円	9,180円

<注記事項(運用報告書作成時には監査未了)>

(貸借対照表関係)

作成期首元本額	855,932,322円
第3～4期中追加設定元本額	22,754,105円
第3～4期中一部解約元本額	141,067,861円

○損益の状況

項 目	第3期	第4期
	2018年4月6日～ 2018年7月5日	2018年7月6日～ 2018年10月5日
(A) 配当等収益	5,430,161	4,963,034
受取配当金	5,440,139	4,970,750
支払利息	△ 9,978	△ 7,716
(B) 有価証券売買損益	8,100,856	△ 37,572,675
売買益	10,191,386	2,589,262
売買損	△ 2,090,530	△ 40,161,937
(C) 信託報酬等	△ 3,395,949	△ 3,263,807
(D) 当期損益金(A+B+C)	10,135,068	△ 35,873,448
(E) 前期繰越損益金	△47,104,042	△ 32,750,739
(F) 追加信託差損益金	9,378,893	8,133,788
(配当等相当額)	(5,223,697)	(5,075,786)
(売買損益相当額)	(4,155,196)	(3,058,002)
(G) 計(D+E+F)	△27,590,081	△ 60,490,399
(H) 収益分配金	0	0
次期繰越損益金(G+H)	△27,590,081	△ 60,490,399
追加信託差損益金	9,378,893	8,133,788
(配当等相当額)	(5,229,837)	(5,081,529)
(売買損益相当額)	(4,149,056)	(3,052,259)
分配準備積立金	40,346,939	39,138,977
繰越損益金	△77,315,913	△107,763,164

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 第3期計算期間末における費用控除後の配当等収益(4,965,795円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(5,229,837円)および分配準備積立金(35,381,144円)より分配対象収益は45,576,776円(1万円当たり554円)ですが、当計算期間に分配した金額はありません。

(注5) 第4期計算期間末における費用控除後の配当等収益(3,272,087円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(5,081,529円)および分配準備積立金(35,866,890円)より分配対象収益は44,220,506円(1万円当たり599円)ですが、当計算期間に分配した金額はありません。

○（参考情報）親投資信託の組入資産の明細

（2018年10月5日現在）

＜ステイト・バンク・オブ・インディア インド株・マザーファンド＞

下記は、ステイト・バンク・オブ・インディア インド株・マザーファンド全体(2,770,261千口)の内容です。

外国株式

銘柄	第1作成期末		第2作成期末		業種等
	株数	株数	評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(インド)	百株	百株	千インドルピー	千円	
RELIANCE INDUSTRIES LIMITED	2,100	1,730	193,855	302,414	エネルギー
BHARAT PETROLEUM CORP LTD	—	1,420	47,761	74,508	エネルギー
SHREE CEMENT LIMITED	15	32	52,490	81,885	素材
INDUSIND BANK LTD	168	—	—	—	銀行
CHENNAI PETROLEUM CORP LTD	—	930	25,974	40,520	エネルギー
GAIL INDIA LTD	1,346	—	—	—	公益事業
KOTAK MAHINDRA BANK LTD	266	366	39,326	61,349	銀行
PROCTER & GAMBLE HYGIENE	30	30	28,234	44,045	家庭用品・パーソナル用品
NATIONAL ALUMINIUM CO LTD	3,280	3,280	22,664	35,357	素材
COLGATE-PALMOLIVE (INDIA)	210	310	33,135	51,692	家庭用品・パーソナル用品
HINDUSTAN ZINC LIMITED	910	—	—	—	素材
GE T&D INDIA LIMITED	650	810	21,517	33,567	資本財
LUPIN LTD	—	530	45,301	70,670	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
TIMKEN INDIA LIMITED	370	370	21,406	33,393	資本財
INDIA CEMENTS LIMITED	1,740	—	—	—	素材
HOUSING DEVELOPMENT FINANCE	648	683	121,468	189,490	銀行
ZEE ENTERTAINMENT ENTERPRISE	960	—	—	—	メディア・娯楽
INFOSYS LIMITED	1,121	2,603	183,918	286,912	ソフトウェア・サービス
INDIAN OIL CORPORATION LTD	2,240	3,050	42,791	66,754	エネルギー
WHIRLPOOL OF INDIA LTD	200	200	27,515	42,923	耐久消費財・アパレル
HCL TECHNOLOGIES LTD	200	—	—	—	ソフトウェア・サービス
CESC LIMITED	260	260	21,873	34,123	公益事業
HERO MOTOCORP LTD	103	130	35,925	56,043	自動車・自動車部品
SCHAEFFLER INDIA LIMITED	47	47	24,441	38,128	資本財
GANESHA ECOSPHERE LTD	400	803	23,737	37,029	耐久消費財・アパレル
SKF INDIA LTD	150	150	25,507	39,791	資本財
BHARTI AIRTEL LIMITED	2,230	2,230	69,163	107,894	電気通信サービス
NIRLON LIMITED	189	—	—	—	不動産
MARUTI SUZUKI INDIA LTD	125	125	89,920	140,276	自動車・自動車部品
CIPLA LTD	630	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ULTRATECH CEMENT LTD	—	87	34,247	53,426	素材
TATA CONSULTANCY SVS LTD	298	584	120,647	188,209	ソフトウェア・サービス
NTPC LIMITED	1,540	—	—	—	公益事業
JK CEMENT LTD	268	501	36,812	57,428	素材
HINDALCO INDUSTRIES LIMITED	1,550	1,550	38,936	60,740	素材
ITC LTD	—	900	25,852	40,329	食品・飲料・タバコ
AIA ENGINEERING LTD	160	160	27,248	42,506	資本財
SADBHAV ENGINEERING LTD	687	687	14,731	22,981	資本財
GUJARAT STATE PETRONET LTD	1,250	1,550	28,101	43,838	公益事業
THERMAX LIMITED	234	289	26,814	41,831	資本財
GRINDWELL NORTON LTD	600	600	30,276	47,230	資本財
SOBHA LTD	—	600	23,901	37,285	不動産
VOLTAS LIMITED	430	430	22,166	34,579	耐久消費財・アパレル
INDIAN HOTELS CO LIMITED	—	2,090	25,874	40,363	消費者サービス

銘柄	第1作成期末		第2作成期末		業種等	
	株数	株数	評価額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(インド)	百株	百株	千インドルピー	千円		
GREAT EASTERN SHIPPING CO	—	905	25,544	39,849	エネルギー	
MARICO LTD	—	820	25,752	40,173	家庭用品・パーソナル用品	
ABB LTD INDIA	190	190	26,275	40,989	資本財	
JUBILANT FOODWORKS LTD	170	—	—	—	消費者サービス	
GALAXY SURFACTANTS LTD	—	180	21,928	34,208	素材	
HDFC BANK LIMITED	469	267	52,463	81,843	銀行	
VA TECH WABAG LTD	445	—	—	—	公益事業	
MULTI COMMODITY EXCH INDIA	490	390	27,169	42,384	各種金融	
MAHINDRA & MAHINDRA FINANCIAL SERVICES L	800	800	31,904	49,770	各種金融	
BAJAJ FINANCE LIMITED	356	—	—	—	各種金融	
EQUITAS HOLDINGS LTD	1,690	1,690	19,139	29,857	各種金融	
LT FOODS LTD	3,989	—	—	—	食品・飲料・タバコ	
SHEELA FOAM LTD	190	190	31,795	49,601	素材	
INDIAN TERRAIN FASHIONS LTD	—	2,150	28,433	44,356	耐久消費財・アパレル	
AU SMALL FINANCE BANK LIMITED	450	450	25,006	39,010	銀行	
LEMON TREE HOTELS LTD	—	4,100	28,577	44,580	消費者サービス	
ICICI SECURITIES LTD	—	890	23,709	36,986	各種金融	
ASHIANA HOUSING LTD	2,000	2,000	25,230	39,358	不動産	
HDFC ASSET MANAGEMENT CO LTD	—	200	25,851	40,327	各種金融	
FINE ORGANIC INDUSTRIES LTD	—	255	26,054	40,645	素材	
GODREJ PROPERTIES LTD	—	370	21,319	33,258	不動産	
CASTROL (INDIA) LIMITED	1,300	—	—	—	素材	
AXIS BANK LIMITED	1,500	2,400	140,700	219,492	銀行	
STATE BANK OF INDIA	4,210	2,710	73,535	114,715	銀行	
ICICI BANK LTD	3,484	3,184	100,773	157,206	銀行	
BANK OF BARODA	1,900	—	—	—	銀行	
GRASIM INDUSTRIES LTD	416	—	—	—	素材	
TEAMLEASE SERVICES LIMITED	150	100	21,978	34,286	商業・専門サービス	
ICICI LOMBARD GENERAL INSURANCE COMPANY	340	340	26,450	41,262	保険	
ITD CEMENTATION INDIA LTD	1,250	1,250	15,006	23,409	資本財	
GREENPLY INDUSTRIES LTD	781	—	—	—	素材	
STAR CEMENT LTD	2,121	3,521	36,890	57,548	素材	
SBI LIFE INSURANCE COMPANY LIMITED	372	372	21,032	32,811	保険	
JSW STEEL LIMITED	1,540	—	—	—	素材	
合計	株数・金額	58,214	59,847	2,556,063	3,987,459	
	銘柄数<比率>	62	60	—	<98.7%>	

(注1) 邦貨換算金額は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 邦貨換算金額欄の〈 〉内は、このファンドが組み入れている親投資信託の純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

(注3) 株数・評価額の単位未満は切捨て。

第 11 期 運用報告書

(決算日 2018 年 6 月 4 日)

ステイト・バンク・オブ・インディア インド株・マザーファンド

受益者のみなさまへ

「SBIインド・スリランカ・バランス・ファンド(年4回決算型)」が投資対象とするマザーファンド「ステイト・バンク・オブ・インディア インド株・マザーファンド」の第11期(2017年6月6日から2018年6月4日まで)の運用状況をご報告申し上げます。

当マザーファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	信託財産の中長期的な成長をめざして積極的な運用を行います。 株式投資に際しては、投資対象に掲げる株式の中から収益性や成長性等を総合的に勘案した銘柄に厳選投資します。 外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。 SBI・ファンズ・マネジメント・プライベート・リミテッドに運用の指図に関する権限を委託します。
主要運用対象	インドの証券取引所で上場または取引されている株式(預託証券を含みます。)を主要投資対象とします。
組入制限	株式への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資には制限を設けません。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額		株式組入比率	純資産総額
		期中騰落率		
	円	%	%	百万円
7期(2014年6月4日)	9,681	23.7	97.7	2,900
8期(2015年6月4日)	13,056	34.9	97.6	3,617
9期(2016年6月6日)	12,205	△ 6.5	98.5	3,042
10期(2017年6月5日)	15,153	24.2	95.3	3,783
11期(2018年6月4日)	15,944	5.2	97.8	4,442

(注) 株式組入比率は純資産総額に対する評価額の比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

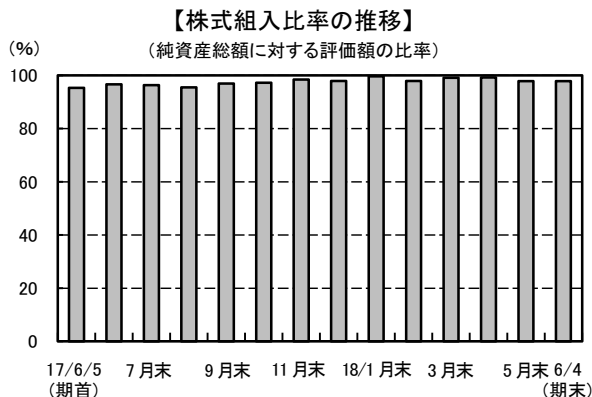
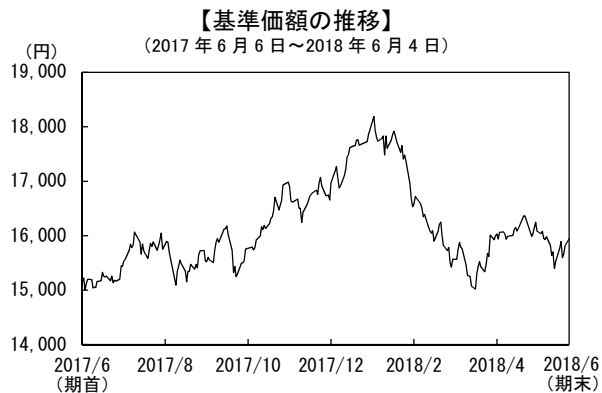
年月日	基準価額		株式組入比率
		騰落率	
(期首)	円	%	%
2017年6月5日	15,153	—	95.3
6月末	15,165	0.1	96.6
7月末	15,731	3.8	96.3
8月末	15,648	3.3	95.5
9月末	15,302	1.0	96.9
10月末	16,564	9.3	97.2
11月末	17,070	12.7	98.4
12月末	17,663	16.6	97.9
2018年1月末	17,406	14.9	99.6
2月末	16,250	7.2	97.9
3月末	15,430	1.8	99.1
4月末	16,125	6.4	99.2
5月末	15,660	3.3	97.8
(期末)			
2018年6月4日	15,944	5.2	97.8

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) 株式組入比率は純資産総額に対する評価額の比率。

■当期の運用状況と今後の運用方針（2017年6月6日から2018年6月4日まで）

○運用経過



【組入上位 10 銘柄】

(2018年6月4日現在)

銘柄名	業種/種別等	通貨	国(地域)	比率 %
1 リライアンス・インダストリーズ	エネルギー	インドルピー	インド	6.7
2 インフォシス	ソフトウェア・サービス	インドルピー	インド	5.9
3 HDFC	銀行	インドルピー	インド	4.4
4 アクシス銀行	銀行	インドルピー	インド	4.3
5 マルチ・スズキ・インディア	自動車・自動車部品	インドルピー	インド	4.1
6 タタ・コンサルタンシー・サービスズ	ソフトウェア・サービス	インドルピー	インド	3.8
7 インドステイト銀行	銀行	インドルピー	インド	3.7
8 ICICI銀行	銀行	インドルピー	インド	3.4
9 ブハルディ・エアテル	電気通信サービス	インドルピー	インド	3.2
10 バジャジ・ファイナンス	各種金融	インドルピー	インド	2.7
組入銘柄数	62 銘柄			

(注1) 比率は、純資産総額に対する割合です。

(注2) 国(地域)につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

【当期末の為替】

	レート(円)	前期比(%)
米ドル/円	109.66	△0.75
インドルピー/円	1.65	△4.62

※為替レートは、わが国の対顧客電信売買相場仲値を採用しています。

※為替レートの前期比は、プラスは米ドル高・インドルピー高、マイナスは米ドル安・インドルピー安です。

○基準価額の変動要因

当期の基準価額は、インド株式市場が過去最高値を更新したことなどを受けて、大きく上昇しました。期初は、物品・サービス税導入を控えて投資家の様子見姿勢が強まり、軟調な展開となったものの、6月中旬以降は、インド市場が堅調に推移したことにより、当ファンドの基準価額は緩やかな上昇基調が継続しました。8月から9月にかけては、北朝鮮情勢を巡る地政学リスクの高まりなどから、一時的に調整しましたが、10月以降はインド政府による景気刺激策の発表により、当ファンドの基準価額は上昇に転じました。11月以降は、米大手格付け会社によるインドの格上げが好感され、基準価額の上昇基調が継続しました。2018年の年明け以降は、インド、ベトナム両市場の株高に加えて、通貨インドルピーやベトナムドンが対円で上昇したことなどを受け、当ファンドの基準価額は1月上旬から下旬にかけて当期の最高値を付けました。2月以降は、米長期金利の急騰を発端とした株安に伴い、リスク回避の円高が進行したことから、軟調推移となりました。3月下旬にインド市場が底打ちしたことから、当ファンドの基準価額は緩やかながらも反発基調となりました。期末にかけては、米利上げに伴う新興国通貨安により、通貨インドルピーが対円で下落したことなどから、当ファンドの基準価額もやや下落しました。

○当ファンドのポートフォリオ

運用の再委託先であるSBI・ファンズ・マネジメント・プライベート・リミテッドにより、インドの証券取引所で上場または取引されている株式の中から収益性や成長性等を総合的に勘案し厳選投資いたしました。

【組入上位5銘柄】

期首(2017年6月5日)

銘柄名	業種	組入比率
インフォシス	ソフトウェア・サービス	7.9%
アクシス銀行	銀行	4.4%
HDFC	銀行	4.3%
ヒンドウスタン・ユニリーバ	家庭用品・パーソナル用品	3.9%
インドステイト銀行	銀行	3.6%

期末(2018年6月4日)

銘柄名	業種	組入比率
リライアンス・インダストリーズ	エネルギー	6.7%
インフォシス	ソフトウェア・サービス	5.9%
HDFC	銀行	4.4%
アクシス銀行	銀行	4.3%
マルチ・スズキ・インディア	自動車・自動車部品	4.1%

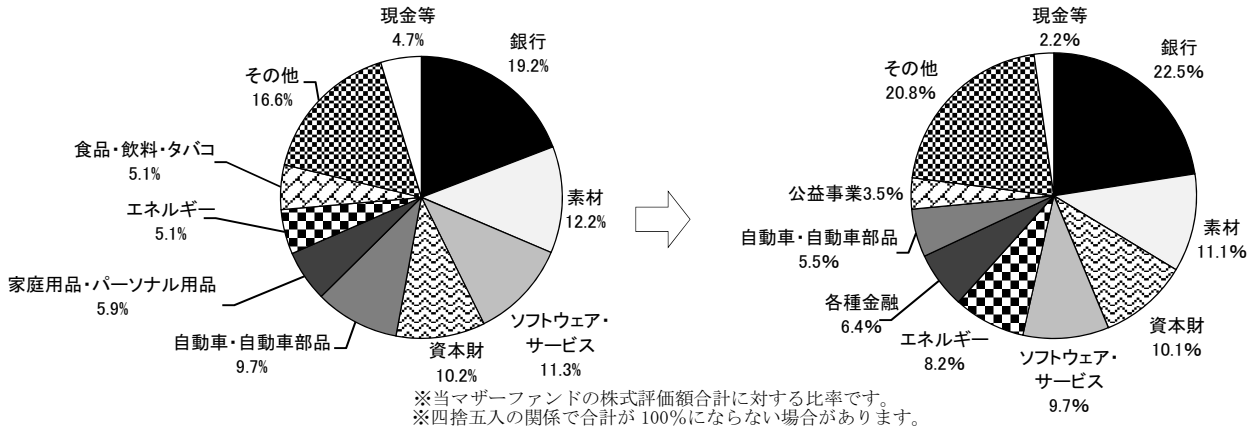


※当マザーファンドの純資産総額に対する比率です。

【業種別組入比率】

期首(2017年6月5日現在)

期末(2018年6月4日現在)



○今後の見通しと運用方針

運用の再委託先であるSBI・ファンズ・マネジメント・プライベート・リミテッドは以下のようにコメントしています。

インドの2018年1-3月期のGDP成長率は前年同期比+7.7%の伸びをみせ、4月以降の経済活動も健全な水準になっています。当四半期の総固定資本形成は前年同期比+14%増と加速するなど、公的部門と民間部門を合わせた投資は緩やかに回復しています。2018年度の成長率は、前年の数値が比較的低調だったことによるベース効果、高額紙幣廃止の混乱や物品・サービス税導入の影響の一巡、景気の循環的回復などから、前年比+7.5-7.6%まで回復するとみられています。

2018年1-3月期におけるニフティ指数構成企業の税引き後利益は、市場予想を大きく下回る前年同期比+5.1%増に留まりました。とは言え、利益の質は比較的良好であり、自動車、消費関連、消費者金融といった業種の大半の企業は、健全な伸び率を記録しました。2018年度のニフティ指数構成企業の増益率は、成長率加速の追い風や貸出残高の伸びに下支えされ、前年度比+19%増になると予想しています。

インド市場のバリュエーションは依然として過去平均と比べれば相対的に高い水準にあるものの、直近の株価下落や日柄調整に伴い、割高感はやや薄れてきています。

今後3-6カ月間並びに今後1年間のインド株式市場の見通しに関して、我々は前向きな見方をしています。我々は引き続きボトムアップ・アプローチによる銘柄選定に注力していきます。

※上記見通しと運用方針は、当マザーファンドの再委託会社である SBI・ファンズ・マネジメント・プライベート・リミテッドからのコメントを SBI アセットマネジメントにて和訳したものを記載しております。

○1万口当たりの費用明細

(2017年6月6日～2018年6月4日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売買委託手数料 (株 式)	円 32 (32)	% 0.199 (0.199)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料です。
(b) 有価証券取引税 (株 式)	28 (28)	0.174 (0.174)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金です。
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	132 (23) (109)	0.815 (0.142) (0.673)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 インド株式の売買益におけるキャピタルゲイン課税等、信託事務の処理等に要するその他費用
合 計	192	1.188	
期中の平均基準価額は16,167円です。			

(注1) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 消費税は報告日の税率を採用しています。

(注3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注4) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2017年6月6日～2018年6月4日)

株 式

	買 付		売 付	
	株 数	金 額	株 数	金 額
イ ン ド	百株 56,554 (4,801)	千インドルピー 2,255,995 (8,264)	百株 38,312 (ー)	千インドルピー 1,944,087 (8,264)

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

(注3) ()内は株式分割、有償増資による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	7,263,212 千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	4,280,374 千円
(c) 売 買 高 比 率 (a) / (b)	1.69

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2017年6月6日～2018年6月4日)

当期中における利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2018年6月4日現在)

外国株式

銘 柄	期 首 (前期末)	当 期 末			業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(インド…ムンバイ市場)	百株	百株	千インドルピー	千円	
RELIANCE INDUSTRIES LIMITED	370	1,950	180,960	298,584	エネルギー
CENTURY TEXTILES & INDS LTD	—	250	22,751	37,539	資本財
MAHINDRA&MAHINDRA LIMITED	470	—	—	—	自動車・自動車部品
SANOFI INDIA LTD	42	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
SHREE CEMENT LIMITED	—	24	39,840	65,736	素材
INDUSIND BANK LTD	—	168	32,178	53,094	銀行
TATA GLOBAL BEVERAGES LTD	1,450	—	—	—	食品・飲料・タバコ
NESTLE INDIA LIMITED	51	—	—	—	食品・飲料・タバコ
GAIL INDIA LTD	893	1,346	45,968	75,847	公益事業
KOTAK MAHINDRA BANK LTD	519	266	35,058	57,847	銀行
PROCTER & GAMBLE HYGIENE	30	30	28,169	46,479	家庭用品・パーソナル用品
SUPREME INDUSTRIES LTD	286	—	—	—	素材
TITAN CO LTD	810	—	—	—	耐久消費財・アパレル
OIL & NATURAL GAS CORP LTD	2,300	—	—	—	エネルギー
NATIONAL ALUMINIUM CO LTD	—	3,280	22,976	37,911	素材
COLGATE-PALMOLIVE (INDIA)	210	210	26,189	43,212	家庭用品・パーソナル用品
HINDUSTAN ZINC LIMITED	910	—	—	—	素材
ATUL LTD	91	—	—	—	素材
FINOLEX INDUSTRIES LTD	450	—	—	—	素材
GE T&D INDIA LIMITED	—	810	24,765	40,863	資本財
TIMKEN INDIA LIMITED	370	370	26,281	43,363	資本財
INDIA CEMENTS LIMITED	—	1,740	21,784	35,944	素材
HOUSING DEVELOPMENT FINANCE	588	648	119,507	197,187	銀行

銘柄	期首 (前期末)	当 期 末			業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(インド…ムンバイ市場)	百株	百株	千インドルピー	千円	
ZEE ENTERTAINMENT ENTERPRISE	—	960	53,140	87,682	メディア
INFOSYS LIMITED	1,790	1,301	158,609	261,705	ソフトウェア・サービス
INDIAN OIL CORPORATION LTD	—	2,240	38,606	63,700	エネルギー
HINDUSTAN UNILEVER LIMITED	775	—	—	—	家庭用品・パーソナル用品
WHIRLPOOL OF INDIA LTD	—	200	31,002	51,153	耐久消費財・アパレル
CESC LIMITED	—	260	26,802	44,223	公益事業
HERO MOTOCORP LTD	166	103	37,350	61,628	自動車・自動車部品
SCHAEFFLER INDIA LIMITED	47	47	24,920	41,119	資本財
GANESHA ECOSPHERE LTD	—	400	15,182	25,050	耐久消費財・アパレル
SKF INDIA LTD	—	150	26,856	44,312	資本財
BHARTI AIRTEL LIMITED	—	2,230	85,565	141,182	電気通信サービス
DIVI'S LABORATORIES LTD	320	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
NIRLON LIMITED	—	189	3,549	5,856	不動産
MARUTI SUZUKI INDIA LTD	—	125	109,637	180,901	自動車・自動車部品
BAYER CROSCIENCE LTD	52	—	—	—	素材
PETRONET LNG LTD	520	—	—	—	エネルギー
CIPLA LTD	630	630	32,917	54,313	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
TATA CONSULTANCY SVS LTD	287	596	103,247	170,357	ソフトウェア・サービス
JK CEMENT LTD	—	268	25,182	41,551	素材
HINDALCO INDUSTRIES LIMITED	2,060	1,550	36,905	60,894	素材
ITC LTD	880	—	—	—	食品・飲料・タバコ
AIA ENGINEERING LTD	—	160	24,995	41,242	資本財
SADBHAV ENGINEERING LTD	687	687	22,898	37,782	資本財
KEC INTERNATIONAL LTD	1,400	—	—	—	資本財
GUJARAT STATE PETRONET LTD	—	1,250	22,312	36,815	公益事業
THERMAX LIMITED	234	234	25,884	42,710	資本財
GRINDWELL NORTON LTD	600	600	30,258	49,925	資本財
UNITED BREWERIES LTD	337	—	—	—	食品・飲料・タバコ
VOLTAS LIMITED	—	430	22,914	37,809	耐久消費財・アパレル
MARICO LTD	—	420	13,624	22,480	家庭用品・パーソナル用品
AHLUWALIA CONTRACTS LTD	700	—	—	—	資本財
MAX INDIA LIMITED	760	—	—	—	資本財
ABB LTD INDIA	—	190	22,873	37,740	資本財
BAJAJ FINSERV LTD	70	—	—	—	保険
BAJAJ AUTO LIMITED	142	—	—	—	自動車・自動車部品
JUBILANT FOODWORKS LTD	—	110	27,512	45,394	消費者サービス
GALAXY SURFACTANTS LTD	—	180	24,783	40,892	素材
HDFC BANK LIMITED	469	267	56,559	93,323	銀行
TATA MOTORS LTD	850	—	—	—	自動車・自動車部品
MULTI COMMODITY EXCH INDIA	—	390	32,756	54,047	各種金融
MAHINDRA & MAHINDRA FINANCIAL SERVICES L	—	800	37,828	62,416	各種金融
BAJAJ FINANCE LIMITED	—	356	73,955	122,026	各種金融
EQUITAS HOLDINGS LTD	—	1,690	27,918	46,066	各種金融

銘 柄	期 首 (前期末)	当 期 末			業 種 等	
	株 数	株 数	評 価 額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(インド…ムンバイ市場)	百株	百株	千インドルピー	千円		
L&T TECHNOLOGY SERVICES LTD	232	—	—	—	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
LT FOODS LTD	—	3,989	26,888	44,365	食品・飲料・タバコ	
SHEELA FOAM LTD	190	190	27,945	46,109	素材	
INDIAN TERRAIN FASHIONS LTD	1,400	—	—	—	耐久消費財・アパレル	
AU SMALL FINANCE BANK LIMITED	—	450	31,383	51,781	銀行	
LEMON TREE HOTELS LTD	—	4,100	29,807	49,181	消費者サービス	
ASHIANA HOUSING LTD	—	2,000	30,290	49,978	不動産	
GODREJ PROPERTIES LTD	—	370	27,013	44,572	不動産	
AXIS BANK LIMITED	1,910	2,150	115,379	190,376	銀行	
STATE BANK OF INDIA	2,750	3,710	98,945	163,260	銀行	
ICICI BANK LTD	1,590	3,184	92,113	151,986	銀行	
BANK OF BARODA	1,200	1,900	26,020	42,933	銀行	
THYROCARE TECHNOLOGIES LTD	300	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス	
GRASIM INDUSTRIES LTD	416	—	—	—	素材	
TEAMLEASE SERVICES LIMITED	—	100	27,692	45,692	商業・専門サービス	
ICICI LOMBARD GENERAL INSURANCE COMPANY	—	340	24,616	40,616	保険	
ICICI PRUDENTIAL LIFE INSURA	1,200	—	—	—	保険	
ITD CEMENTATION INDIA LTD	—	1,250	19,525	32,216	資本財	
DR LAL PATHLABS LTD	259	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス	
INTERGLOBE AVIATION LTD	—	235	27,654	45,630	運輸	
GREENPLY INDUSTRIES LTD	781	781	19,927	32,880	素材	
STAR CEMENT LTD	—	2,121	28,760	47,454	素材	
SBI LIFE INSURANCE COMPANY LIMITED	—	372	25,147	41,492	保険	
JSW STEEL LIMITED	—	1,540	51,112	84,335	素材	
合 計	株 数 ・ 金 額	35,849	58,893	2,633,203	4,344,785	
	銘 柄 数 < 比 率 >	51	62	—	<97.8%>	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

(注3) 株数・評価額の単位未満は切捨て。

(注4) 一印は組入れなし。

○投資信託財産の構成

(2018年6月4日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株 式	千円 4,344,785	% 97.8
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	98,182	2.2
投 資 信 託 財 産 総 額	4,442,967	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 当期末における外貨建て純資産(4,442,963千円)の投資信託財産総額(4,442,967千円)に対する比率は100.0%です。

(注3) 外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは、1インドルピー=1.65円です。

○特定資産の価格等の調査

該当事項はありません。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況(2018年6月4日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	4,442,967,713
コール・ローン等	95,800,178
株式(評価額)	4,344,785,447
未収配当金	2,382,088
(B) 純資産総額(A)	4,442,967,713
元本	2,786,692,650
次期繰越損益金	1,656,275,063
(C) 受益権総口数	2,786,692,650口
1万口当たり基準価額(B/C)	15,944円

<注記事項>

(貸借対照表関係)

期首元本額	2,496,607,151円
期中追加設定元本額	329,646,532円
期中一部解約元本額	39,561,033円
期末における元本の内訳	
SBIインド&ベトナム株ファンド	2,500,015,764円
SBIインド・スリランカ・バランス・ファンド(年4回決算型)	286,676,886円

○損益の状況 (2017年6月6日～2018年6月4日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	41,587,464
受取配当金	41,592,784
支払利息	△ 5,320
(B) 有価証券売買損益	187,870,666
売買益	647,048,277
売買損	△ 459,177,611
(C) その他費用	△ 34,369,214
(D) 当期損益金(A+B+C)	195,088,916
(E) 前期繰越損益金	1,286,415,646
(F) 追加信託差損益金	198,469,468
(G) 解約差損益金	△ 23,698,967
(H) 計(D+E+F+G)	1,656,275,063
次期繰越損益金(H)	1,656,275,063

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

<ご参考>

主要投資対象の投資信託証券の概要

名称	SBI ボンド スリランカ短期国債ファンド (適格機関投資家専用)
形態	国内投資信託
運用目的・ 運用方針	<ul style="list-style-type: none"> スリランカの短期国債等(国債、政府保証債、政府機関債)及び国際機関債を主要投資対象とし、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。 債券の組入比率は、原則として高位を保ちます。 外貨建資産については、原則として対円で為替ヘッジは行いません。 重大な投資環境の変化が生じた場合には、信託財産の保全の観点から、委託会社の判断により主要投資対象への投資を大幅に縮小する場合があります。 資金動向、市況動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。
主な投資制限	<ul style="list-style-type: none"> 株式への投資割合は、転換社債の転換及び新株予約権(転換社債型新株予約権付社債の新株予約権に限ります。)の行使等により取得したものに限り、信託財産の純資産総額の10%以内とします。 投資信託証券(上場投資信託証券を除きます。)への投資割合は、信託財産の純資産総額の5%以内とします。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
収益分配	<ul style="list-style-type: none"> 分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等とします。 原則として、信託財産の成長に資することを目的に、配当等収益の中から基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、配当等収益が少額の場合には、分配を行わないことがあります。
信託期間	原則として無期限(設定日:2016年12月30日)
決算日	毎月7日(休業日の場合は翌営業日)
信託報酬	純資産総額に対し年0.3888%(税抜:年0.36%)
委託会社	SBI ボンド・インベストメント・マネジメント株式会社
受託会社	三井住友信託銀行株式会社

SBI ボンド スリランカ短期国債ファンド（適格機関投資家専用）の状況

2018年10月5日現在入手している最新（2017年11月7日現在）の状況です。

（１）【貸借対照表】

	(単位：円)
	当期末末 (平成29年11月7日現在)
資産の部	
流動資産	
コール・ローン	69,755,183
国債証券	993,252,383
未収利息	15,634,019
前払費用	5,701,885
その他未収収益	159,443
流動資産合計	1,084,502,913
資産合計	1,084,502,913
負債の部	
流動負債	
未払収益分配金	6,032,854
未払受託者報酬	26,623
未払委託者報酬	292,866
未払利息	200
その他未払費用	20,476
流動負債合計	6,373,019
負債合計	6,373,019
純資産の部	
元本等	
元本	1,096,882,590
剰余金	
期末剰余金又は期末欠損金（△）	△ 18,752,696
（分配準備積立金）	7,331,947
元本等合計	1,078,129,894
純資産合計	1,078,129,894
負債純資産合計	1,084,502,913

(2) 【損益及び剰余金計算書】

(単位：円)

	当期間
	自 平成28年12月30日
	至 平成29年11月7日
営業収益	
受取利息	58,082,389
有価証券売買等損益	12,968,256
為替差損益	△30,734,402
その他収益	192,720
営業収益合計	40,508,963
営業費用	
支払利息	64,182
受託者報酬	267,418
委託者報酬	2,941,505
その他費用	2,352,004
営業費用合計	5,625,109
営業利益又は営業損失(△)	34,883,854
経常利益又は経常損失(△)	34,883,854
当期純利益又は当期純損失(△)	34,883,854
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は 一部解約に伴う当期純損失金額の分配額(△)	1,590,113
期首剰余金又は期首欠損金(△)	—
剰余金増加額又は欠損金減少額	19,135,644
当期一部解約に伴う剰余金増加額又は 欠損金減少額	19,135,644
剰余金減少額又は欠損金増加額	26,353,186
当期追加信託に伴う剰余金減少額又は 欠損金増加額	26,353,186
分配金	44,828,895
期末剰余金又は期末欠損金(△)	△18,752,696

(3) 有価証券明細表

株式以外の有価証券

種類	通貨	銘柄名	利率 (%)	償還日	券面総額	評価額	備考
国債証券	スリランカ ・ルピー	8.5 Sri Lanka 18 20180401	8.5	2018/4/1	400,000,000	395,078,800	
		8.5 Sri Lanka 18 20180601	8.5	2018/6/1	100,000,000	99,646,100	
		7.5 Sri Lanka 18 20180815	7.5	2018/8/15	200,000,000	193,865,800	
		10.75 Sri Lan 19 A 20190115	10.75	2019/1/15	150,000,000	151,875,000	
		10.6 Sri Lanka 19 20190701	10.6	2019/7/1	250,000,000	248,709,000	
		10.6 Sri Lanka 19B 20190915	10.6	2019/9/15	250,000,000	253,058,250	
	スリランカ・ルピー 小計				1,350,000,000	1,342,232,950 (993,252,383)	
合計					993,252,383 (993,252,383)		

(注1) 小計の欄における()内の金額は、邦貨換算額であります。

(注2) 合計金額欄の記載は、邦貨額であります。()内の金額は、外貨建有価証券に係わるもので、内書であります。

外貨建有価証券の内訳

通貨	銘柄数	組入時価比率	合計金額に 対する比率
スリランカ・ルピー	国債証券 6銘柄	92.13%	100.00%

(注) 組入時価比率とは、純資産額に対する比率であります。